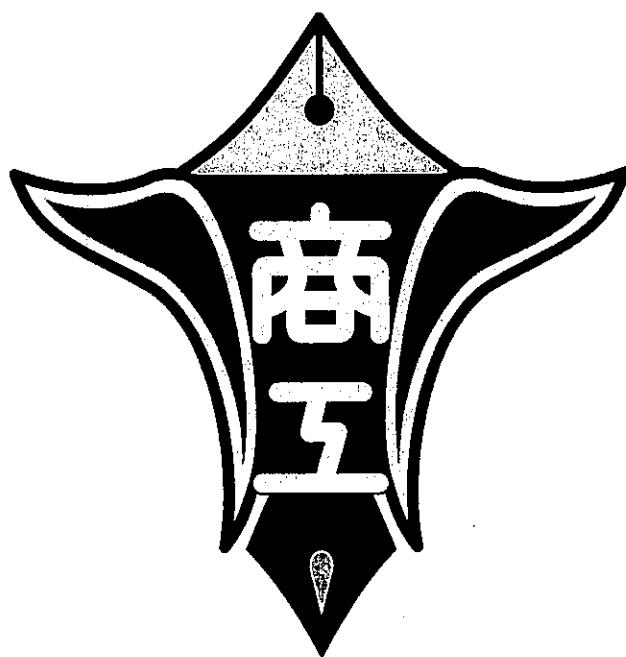


令和3年度  
全日制課程  
**入学者選抜募集要項**  
(推薦入学・一般入学・第2次募集)



沖縄県立 八重山商工高等学校

〒907-0002 沖縄県石垣市字真栄里180番地

TEL (0980) 82-3892・4642

FAX (0980) 83-1506

<http://www.yaeyama-th.open.ed.jp/>

# 令和3年度入学者選抜募集要項

## 1 方針

- (1) 沖縄県立八重山商工高等学校（以下「本校」という。）の令和3年度第1学年入学者は、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第90条の規定により、本校校長が募集し、選抜を行う。
- (2) 本校の入学者選抜は、沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項と沖縄県立八重山商工高等学校入学者選抜募集要項に従って行う。

## 2 推薦入学

- (1) 出願資格 次のア及びイに該当する者で、中学校長が推薦するもの
- ア 沖縄県内の中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者
  - イ 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科・コースへの興味、関心及び適性を有する者

- (2) 実施学科 すべての学科及びコース

- (3) 出願の要件 志願者は、アの要件を満たし、かつイまたはウの要件を満たしている者とする。

（別表 ＊令和3年度推薦入学の評価基準を参照）

ア 3年間の評定平均値が3.0以上であること

イ 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状・認証状及び表彰の基準が示された大会実施要項）の写し（A4版）を提出すること。

※「自己表現」で申請する志願者のうち、3年時に大会等が開催されないことにより、実績・成績がない者については、具体的な活動内容や成果等が確認できる「活動報告書」「作文」「動画」等を提出することができる。

(ア) 文化活動

(イ) スポーツ活動

(ウ) 社会活動

(エ) ボランティア活動

(オ) 資格取得等の活動

ウ 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野

(イ) 文芸、研究等の分野

(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野

(エ) 留学等の体験的分野

- (4) 募集人員

(1)	機械電気科	機械コース	6名（定員の30%）程度
(2)	機械電気科	電気コース	6名（定員の30%）程度
(3)	情報技術科		12名（定員の30%）程度
(4)	商業科	会計システムコース	9名（定員の30%）程度
(5)	商業科	情報ビジネスコース	9名（定員の30%）程度
(6)	商業科	観光コース	6名（定員の30%）程度

(5) 出願期間及び出願手続

ア 出願期間

(ア) 出願期間は令和3年1月12日(火)及び1月13日(水)の2日間とする。

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認められた場合はその限りではない。

(イ) 受付時間は午前9時から午後5時までとする。

(6) 出願手続

ア 志願者は、本校1課程1学科、1コースに限り出願することができる。

イ 志願者は、次の書類に入学考査料2,200円を添えて中学校長に提出しなければならない。

(ア) 推薦入学志願書(推薦第1号様式)

(イ) 推薦申請書(推薦第2号様式)

(ウ) 確約及び証明書(第5号様式)(石垣市以外から出願する者)

(エ) 写真票(推薦第6号様式)

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cmのものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

ウ 中学校長は、適切な審査を経て被推薦者を決定すること。

エ 中学校長は、被推薦者に係る次の書類に入学考査料2,200円を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ア) 推薦入学志願書(推薦第1号様式)

(イ) 推薦申請書(推薦第2号様式)

(ウ) 調査書(第2号様式)

「⑤出欠の記録」の備考欄においては、欠席、遅刻及び欠課の正当な理由のあるものについてその数値と理由を、皆出席のものについては「皆出席」を記入する。

(エ) 推薦入学志願者名簿(推薦第3号様式)

(オ) 確約及び証明書(第5号様式)(石垣市以外から出願する者)

(カ) 写真票(推薦第6号様式)

(7) 選抜の方法及び日時

ア 選抜方法

本校校長は中学校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。

イ 面接の実施

面接は、提出された推薦申請書(推薦第2号様式)に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。個性表現で志願した者は実技等を実施する。自己表現で志願した者は3年時に大会等が開催されない時は実技等を実施することがある。

ウ 面接日時

(ア) 面接は令和3年1月18日(月)の午後1時45分から実施する。

(イ) 集合点呼時間は午後1時30分とし、集合場所は本校会議室とする。

(8) 選抜結果の通知及び入学の確約

ア 選抜結果については、本校校長が令和3年1月22日(金)までに、推薦に基づく選抜結果の通知書(推薦第4号様式)により、中学校長を通じて本人に通知する。

イ 入学確約書(推薦第5号様式)は、中学校長を経由して、令和3年1月29日(金)までに本校校長に提出しなければならない。

ウ 入学確約書を提出したものは、県内外を問わず、他の公立高等学校(特別支援学校高等部を含む)に出願してはならない。

(9) 合格発表

令和3年1月29日(金)までに入学確約書の提出のあった者については、令和3年3月10日(水)に本校で推薦合格者として午前9時に発表(掲示)するとともに、各中学校長へ合格者名簿を送付する。同時に、ホームページにも掲載する。

(10) 入学手続き 本校校長が別に定める。

(11) 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあつては、沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学選抜実施要項(以下「実施要項」という)の定めるところにより、関係書類を提出するものとし、入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則(昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号)に定める入学考査料減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

### 3 一般入学

(1) 出願資格

- ア 中学校を令和3年の3月に卒業見込みの者
- イ 中学校卒業生(以下「過年度卒業生」という。)
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集定員

課程	学科・コース	募集定員 (推薦合格者を含む)	通学区域
全日制	機械電気科 機械コース	20	県全域
	機械電気科 電気コース	20	
	情報技術科	40	
	商業科 会計システムコース	30	
	商業科 情報ビジネスコース	30	
	商業科 観光コース	20	

(3) 出願期間

- ア 出願期間は、令和3年2月3日(水)及び2月4日(木)の2日間とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。
- イ 受付時間は、2月3日(水)は午前9時から午後5時までとし、2月4日(木)は午前9時から午後4時までとする。

#### (4) 出願手続

- ア 志願者は、本校全日制課程の1学科・1コースに出願することができる。ただし、本校における他の課程、他の学科に第二志望（コースの場合は第2希望）を出願することができる。
- イ 志願者は、次の書類に入学考査料 2,200 円を添えて中学校長に提出しなければならない。
- (ア) 入学志願書（第1号様式）
  - (イ) 健康診断書（第8号様式）  
ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
  - (ウ) 入学考査料減免申請書（第11号様式）  
ただし、推薦入学の結果、不合格になった者のみとする。
  - (エ) 確約及び証明書（第5号様式）  
石垣市以外から出願する者
  - (オ) 写真票（第15号様式）  
出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cmのものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
- ウ 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料 2,200 円を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。
- (ア) 入学志願書（第1号様式）
  - (イ) 調査書（第2号様式）  
「⑤出欠の記録」の備考欄においては、欠席、遅刻及び欠課の正当な理由のあるものについてその数値と理由を、皆出席のものについては「皆出席」を記入する。
  - (ウ) 入学志願者名簿（第3号様式）
  - (エ) 健康診断書（第8号様式）、（前記イの（イ）で提出のあった者に限る。）
  - (オ) 入学考査料減免申請書（第11号様式）、（前記イの（ウ）で提出のあった者に限る。）
  - (カ) 確約及び証明書（第5号様式）、（前記イの（エ）で提出のあった者に限る。）
  - (キ) 写真票（第15号様式）
- エ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、入学志願書（第1号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料 2,200 円を添えて本校校長に提出しなければならない。
- オ 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。
- (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を募集年度の1月25日（月）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
  - (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記（ア）の許可願と共に県外からの入学志願者のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。
  - (ウ) 前記（ア）の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

#### (5) 志願変更及び手続

- ア 志願変更
- (ア) 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた学科又はコースに出願した者のうち、出身中学校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科又はコースの変更（以下「志願変更」という。）を行うことができる。
  - (イ) 同一志願高等学校における課程、学科又はコースの変更も志願変更手続に準じて行うものとする。
  - (ウ) 志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認めることができる。

抽選会は、志願変更希望者本人が参加し、令和3年2月12日（金）午前10時本校において、出身中学校長（または委任された者）立会いのもとで行う。

イ 志願変更の日程

(ア) 志願変更申出期間

令和3年2月9日（火）及び2月10日（水）の2日間とする。

受付時間は、午前9時から午後5時までとする。

(イ) 入学志願書類取り下げ及び再出願期間

令和3年2月17日（水）及び2月18日（木）の2日間とする。

受付時間は、2月17日（水）は午前9時から午後5時までとし、2月18日（木）は午前9時から午後4時までとする。

ウ 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出すること。

エ 出身中学校長は、前記ウの願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学検査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（第1号様式の※印の欄）を記入し、「(4) 出願手続」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学検査料は不要）を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出すること。ただし、第二志望（コースの場合は第2希望）の変更については、本校校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

(6) 選抜の方法

ア 選抜は、出身中学校長から提出された調査書（第2号様式）、学力検査等の成績及び面接の結果を基に行う。

イ 選抜は、調査書（第2号様式）と学力検査等の成績を資料として行い、調査書（第2号様式）と学力検査等の成績との比重は、原則として5対5とする。

(7) 学力検査

ア 学力検査の期日及び時間割

月日 \ 時限	第 1 時 限 (10:00~10:50)	第 2 時 限 (11:15~12:05)	昼 食	第 3 時 限 (13:10~14:00)
第 1 日 目 3月 3日(水)	国 語	理 科		55分
第 2 日 目 3月 4日(木)	社 会	数 学	面 接 (13:10~)	

※受検者は、筆記用具（シャープペンシルを含む。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、定規、コンパスを携行すること。（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

集合時間	第1日目午前9時15分	第2日目午前9時45分
集合場所	体育館	各検査場

イ 検査時間及び配点

学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも50分とし、配点は各60点とする。

ウ 検査の場所

(ア) 原則として本校とする。

(イ) 実施要項に定める委託検査場又は出張検査場で受検することができる。

エ 検査の実施

(ア) 本校校長は、学力検査員を指名し、教育長が別に定める沖縄県立高等学校入学者選抜学力検査実施要領に基づいて学力検査を実施する。

(8) 面接 面接は、志願者全員について本校校長の定めるところにより実施する。

(9) 合格発表

ア 令和3年3月10日(水)の午前9時に本校において発表(掲示)するとともに、各中学校長を通じて合格したことを通知する。同時に、ホームページにも掲載する。

## 4 第2次募集

合格者が募集定員に満たない学科・コースにおいて、第2次募集を行うものとする。

(1) 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

(2) 出願期間

ア 令和3年3月11日(木)及び3月12日(金)の2日間とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

イ 受付時間は、3月11日(木)は午前9時から午後5時までとし、3月12日(金)は午前9時から午後4時までとする。

(3) 出願手続

ア 出願は、当該年度に本校が第2次募集を実施するとき、本校の1学科・1コースに出願することができる。この場合、本校の他の学科・コースに第2志望を出願することができる。ただし、当該年度の学力検査を受検した本校の学科・コースに出願することはできない。

イ 志願者は、次の書類に入学考査料1,100円を添えて中学校長に提出しなければならない。この場合、入学考査料は減額する。

(a) 第2次募集入学志願書(第9号様式)

(b) 確約及び証明書(第5号様式) 石垣市以外から出願する者

(c) 入学考査料減免申請書(第11号様式)

ウ 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料1,100円を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(a) 第2次募集入学志願書(第9号様式)

(b) 調査書(第2号様式) (一般入学で提出したものと内容は同じもの)

(c) 第2次募集志願者名簿(第10号様式)

(d) 確約及び証明書(第5号様式) (前記イの(イ)で提出のあった者に限る。)

(e) 入学考査料減免申請書(第11号様式)

#### (4) 志願変更及び手続き

- ア 志願変更志願者は、入学志願締め切り後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「2次志願変更」という。）することができる。
- イ 2次志願変更の日程は、令和3年3月15日（月）午前9時から午後4時までとする。
- ウ 2次志願変更をする者は、第2次募集志願変更願（第12号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出すること。
- エ 出身中学校長は、所定の期間内に志願先高等学校長に第2次募集志願変更願を提出し、入学志願書類（同一志願高等学校における学科又はコースの変更にあつては、第2次募集入学志願書）の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- オ 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項（第9号様式の※印の欄）を記入し、「(3) 出願手続」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出すること。ただし、第二志望の変更については、志願先高等学校長に第2次募集志願変更願（第12号様式）で申し出るだけでよい。

#### (5) 選抜の方法

- ア 選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第2号様式）、面接の結果等を資料として行う。
- イ 面接
  - (ア) 面接は、志願者全員について令和3年3月18日（木）の午後1時45分から実施する。
  - (イ) 集合点呼時間は午後1時30分とし、集合場所は本校会議室とする。

#### (6) 合格発表

- ア 令和3年3月23日（火）の午前9時に本校において発表（掲示）するとともに、中学校長を通じて合格したことを通知する。同時に、ホームページにも掲載する。



# 出願書類の記入上の注意

本校では、令和3年度県立八重山商工高等学校入学者選抜において、「機械電気科」「商業科」はコース毎に募集定員を定め、募集することになっております。出願書類の記入に係る下記のことについて、ご留意ください。

1. 第1号様式「入学志願書」の「記入上の注意」の4、5にしたがって記入すること。

【記入例①】 第一志望が情報技術科、第二志望が機械電気科の電気コースの場合

志望	第一志望	( <u>全日</u> ・定時) 制課程 ( )部 特募 情報技術科	第1希望コース	第二志望	( <u>全日</u> ・定時) 制課程 ( )部 特募 機械電気科	第2希望コース 電気コース
	※第一志望	(全日・定時) 制課程 ( )部 特募 科	第1希望コース	※第二志望	(全日・定時) 制課程 ( )部 特募 科	第2希望コース

【記入例②】 第一志望が商業科の情報ビジネスコース、第二志望が機械電気科の機械コースの場合

志望	第一志望	( <u>全日</u> ・定時) 制課程 ( )部 特募 商業科	第1希望コース 情報ビジネスコース	第二志望	( <u>全日</u> ・定時) 制課程 ( )部 特募 機械電気科	第2希望コース 機械コース
	※第一志望	(全日・定時) 制課程 ( )部 特募 科	第1希望コース	※第二志望	(全日・定時) 制課程 ( )部 特募 科	第2希望コース

【記入例③】 第一志望が商業科の会計システムコース、第二志望が商業科の観光コースの場合  
(同一の科でコースが異なる場合)

志望	第一志望	( <u>全日</u> ・定時) 制課程 ( )部 特募 商業科	第1希望コース 会計システムコース	第二志望	( <u>全日</u> ・定時) 制課程 ( )部 特募 商業科	第2希望コース 観光コース
	※第一志望	(全日・定時) 制課程 ( )部 特募 科	第1希望コース	※第二志望	(全日・定時) 制課程 ( )部 特募 科	第2希望コース

(注) 「機械コース」「電気コース」「会計システムコース」「情報ビジネスコース」「観光コース」「情報技術科」の六つの学科・コースの中から二つまで希望できる。

- 第2号様式「調査書」について
  - 「志望学科」欄は、「情報技術科」と「定時制商業科」を除いて、志望コース名を記入すること。
- 入学志願者名簿の作成について
  - 推薦入学志願者名簿(推薦第3号様式(甲))、入学志願者名簿(第3号様式(甲))は、コース毎に作成すること。
- ※欄は、志願変更する場合のみ記入すること。

(別表) \*令和3年度推薦入学の評価基準

	推薦分野	A (30点)	B (20点)	C (10点)
ア 「自己表現」	(ア)文化活動	県：1位相当賞以上  (団体は登録メンバーであること。)	県：2位相当賞以上  (団体は登録メンバーであること。)	地区：1位相当賞以上 県：3位相当賞以上  (団体は登録メンバーであること。)
	(イ)スポーツ活動	県：ベスト8以上  (団体競技においては登録選手であること)	県：ベスト16以上 地区：優勝 (団体競技においては登録選手であること)	県：2回戦以上 地区：準優勝 (団体競技においては登録選手であること)
	(ウ)社会活動	年間を通して活動し、県レベルで表彰を受けた者	年間を通して活動し、市町村レベルで表彰を受けた者	年間を通して活動した者
	(エ)ボランティア活動	年間を通して活動し、県レベルで表彰を受けた者	年間を通して活動し、市町村レベルで表彰を受けた者	年間を通して活動した者
	(オ)資格取得等の活動	珠算：準初段以上 数検：準2級以上 英検：準2級以上 漢検：準2級以上 パソコン検定(P検)：準2級以上	珠算：1級 数検：準2級の1次、2次どちらか合格、または3級 英検：3級 漢検：3級 パソコン検定(P検)：3級	※表に記載されている資格検定の級数以外は点数化しない。
イ 「個性表現」	(ア)音楽、美術、書道等の芸術分野	自己表現 (ア)文化活動に準ずる 書道：8段程度 (生徒の部) 古典芸能：優秀賞程度	自己表現 (ア)文化活動に準ずる 書道：6段程度 (生徒の部) 古典芸能：新人賞程度	自己表現 (ア)文化活動に準ずる 書道：4段程度 (生徒の部)
	(イ)文芸、研究等の分野	自己表現 (ア)文化活動に準ずる	自己表現 (ア)文化活動に準ずる	自己表現 (ア)文化活動に準ずる
	(ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野	自己表現 (ア)文化活動に準ずる	自己表現 (ア)文化活動に準ずる	自己表現 (ア)文化活動に準ずる
	(エ)留学等の体験的分野	上記の内容と比較・検討し、点数化する。		

- ※ 生徒会活動は社会活動に含み、生徒会執行部以上を対象とする。
- ※ 実績については、証明する資料(賞状・認証状及び表彰の基準が示された大会実施要項の写し等)を添付すること。
- ※ この表に記載されていない内容については、その都度、表の内容と比較・検討し、点数化していく。

## 活動記録報告書

受検番号	※
------	---

中学校名		氏名	
------	--	----	--

<p>1. 活動分野・内容（下記（ア）～（オ）の中から該当するものに○をつけ、具体的な活動を記入）</p> <p>（ア）文化活動                      （イ）スポーツ活動                      （ウ）社会活動 （エ）ボランティア活動        （オ）資格取得等の活動</p> <p>具体的な活動内容：</p>
<p>2. 新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止になり参加できなかった 主な大会・試験・活動等（3学年時）    （正式名称で記入、当初予定開催年月も記入）</p>
<p>3. 上記2の大会・試験・活動等に向けて、どのような①目標を立て、これまでどのよう に②取り組み・努力をし、どのような③成果（活動により自分自身が成長した ところ）を得ることができたか。</p> <p>・大会等の中止決定後、その後も活動を続けている（いた）のであれば、その取組状況等も記入可 ・団体での活動の場合は、自らが果たした役割や役職、ポジション、登録メンバー等も明記して記入</p>

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日  
中学校

校長 印

